

伊丹教会は1946年に創設された教会で、創設時7つの異なった伝統を持つ教派の11の教会から27人のキリスト者が集まって組織された合同教会で、今もいろいろな人々が集まっている合同教会です。初代牧師佐藤健男先生は賀川豊彦と共に福音伝道に献身していた人です。賀川豊彦は、人間の精神・肉体的な救いと共に社会的な救いが必要だと考えて神戸の新川に住み、キリスト教伝道をしながら、労働組合や農業協同組合や生活協同組合を設立していました。伊丹教会が誕生した時、神戸生協の仕事をしておられた佐藤牧師に伊丹教会に就任して下さるようお願いし、生活協同組合のご協力も頂いて、新伊丹駅の東側にある生協の二階をお借りして礼拝を始めました。伊丹教会は、誕生の時から伊丹市民の皆さまのお助けを頂きながら市民の皆さまと共に歩み続けて来た市民の教会だと言えます。

二葉幼稚園は伊丹教会の働きとして1951年に設立され、これまでに4239人の卒園生を世に送り出して来ました。最初は宗教法人立で、1989年に学校法人立に移行しました。教会と協力してキリスト教信仰に立った幼児教育をしています。伊丹教会は創立間もない頃から幼子たちにキリストの愛を伝えようと、幼稚園の他にも日曜学校を市内各地に設立し、子どもたちが心豊かに育つように応援して来ました。今は成人された伊丹育ちの方々の中に、緑が丘分校、広畑分校、千僧分校、日東紡分校、新伊丹の本校、がんばろう塾で友だちと楽しく過ごした思い出をお持ちの方が多くおられると思います。

今の世界は新型コロナウイルスの為に集まったり、歌ったり、食べたり、話し合ったりすることが危険視されて、みんな孤立している感じがします。伊丹教会は、市民の教会として共に集まり、話をし、歌い、食事をするというのを大事にしてきた教会ですが、ディスタンスや消毒やマスク着用を厳守して集会を細々と続けています。安心して集まって頂ける日が来ることを信じてホームページを改革しました。どうぞ、文字や音声で伊丹教会の活動を知ってください。